



CHAX パラアスリートチーム

第9号

2024年11月

発行／CHAX障がい者アスリートチーム後援会（事務局／医療法人養和会 メディカルフィットネスセンターCHAX）

01

森 卓也 選手 （パラローイング）

パリ2024パラリンピック8位入賞！

CHAXパラアスリートチームのキャプテンである森卓也選手が、パリ2024パラリンピックのパラローイングPR1男子シングルスカルで日本勢過去最高の8位入賞を果たしました。肩の怪我をきっかけに、パラ陸上の砲丸投げから転向して3年での快挙となりました。両肩の手術や古傷の腰痛悪化、右肘の怪我など満身創痍の状態でも臨んだ3日連続の過酷なレースを全力で戦うことが出来ました。



CHAXパラアスリートチーム後援会では、壮行会の開催や、出発当日は米子鬼太郎空港にて出発セレモニーを行い、全レースで応援視聴会を開催しました。

応援視聴会初日は台風の接近する中でしたが、伊木隆司米子市長をはじめ、CHAXパラアスリートチームのメンバー、養和病院職員やローイング関係者100人以上が駆けつけ、森選手へ熱い声援を送りました！



パリの澄み切った青空の下、世界のトップ選手たちと力を尽くしたパリ2024パラリンピック。皆様の温かいご声援のおかげで8位という結果を残すことができました。スタートラインについた時、皆様の応援してくれている顔が目に見え、その想いを力に変えて漕ぎ切ることができました。今回の経験を糧に、4年後の大会では更なる上位入賞を目指し日本代表として活躍していきたいです。今後ともご声援よろしくお願いいたします。 森 卓也

02 陸上競技大会に出場し、好記録！

6月に三重県で開催された第35回日本パラ陸上競技選手権大会に安野祐平選手と井上流生選手が出場しました。

安野選手は男子車椅子100m (T33) に出場し、1位でゴール！課題が残るレースとなりましたが、9月に開催されたジャパンパラ陸上大会では、21.75秒のシーズンベストで大健闘！井上選手も出場した日本パラ大会では、こん棒投げ (F32) で昨年度マークした自身の日本記録を12cm更新する20m44cmの記録をだすことができました！そして、続く9月に開催された中国・四国パラ陸上競技大会では、24m29cmの記録をだし、さらに日本記録を更新することができました！



03 全日本トライアスロン皆生大会に出場！

7月に開催された全日本トライアスロン皆生大会「リレーの部・ラン」に矢富竜選手が出場。雨の降りしき中、笑顔で40kmの距離を走りきりました。アスリートチームの選手・スタッフも応援にかけつけ、SNSを通して近状報告をするなど、チーム一丸となって矢富選手の走りを見守りました。

矢富選手は来年も出場予定です！



04 すいか長いもマラソン2024に出場！

陸上長距離チームの矢富竜選手と木次亮介選手が、6月に開催されたすいか長いもマラソンに出場しました。この大会に出場するにあたり、選手自身で計画を立てて電車で現地へ向かうなど「自立」を目標にした1日でした。スタート地点や更衣室の確認など考えることが多く、戸惑うこともありましたが、大会スタッフに質問して解決しながら無事に出場・完走することができました。競技力だけではなく、競技以外の場面での対応力を養う取り組みも頑張っています。



05 ボッチャ西日本予選に出場！

第26回日本ボッチャ選手権大会 西日本ブロック予選大会が6月、愛知県で行われ、高尾望巳選手 (BC1) 松下真一朗選手 (BC2) 後藤瑞希選手 (BC3) 富田直輝選手 (BC4) が出場しました。全員が自分の持てる力を十分に発揮し、松下選手と後藤選手が予選突破！1月に行われる本選に出場することが決まりました。富田選手、高尾選手は惜しくも予選敗退しましたが、どちらも全国の舞台で2勝することができ、確実に力を付けてきています！

